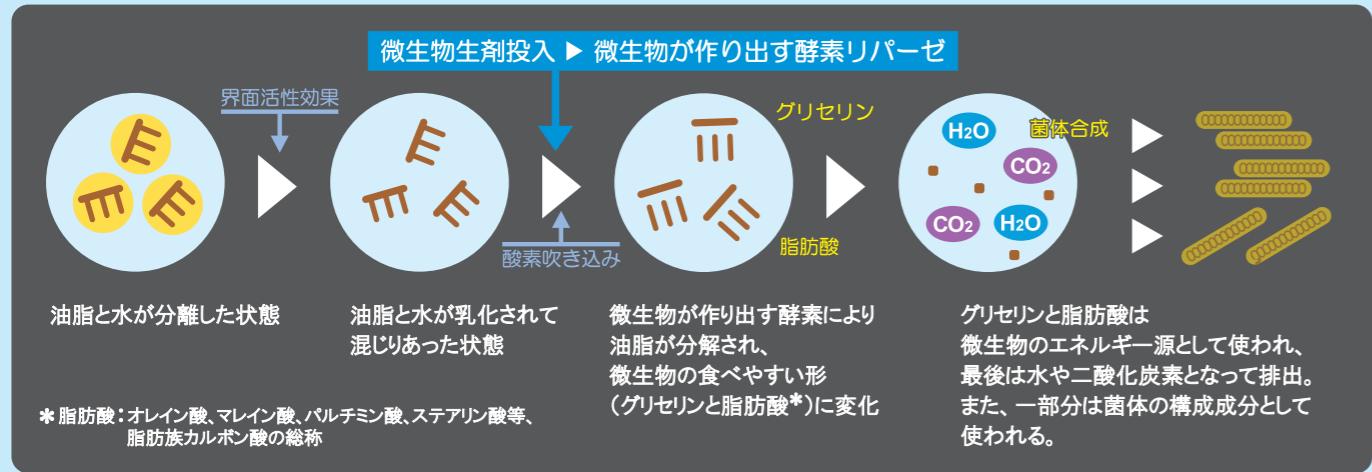


## ■ 微生物による油脂の生分解メカニズム

微生物(バクテリア)は、土壤中の油脂分を食べやすい形にしてから、食べてしまいます。その結果、水と二酸化炭素になります。



## ■ 安全性について

- ① 輸入時に植物防疫法に従い、植物防疫所の検査の許可証を得て輸入しておりましたが、弊社は長年の輸入実績により植防検査が免除されました。
- ② 人体に対して有害な物質は含まれておりません。
- ③ 微生物生剤(バクテリア)は、使用目的を果たしますと、その時の環境状況によりますが、大半は死滅いたしますが、一部の微生物は、活動を停止いたします。
- ④ 認可及び承認について
  - アメリカ環境保護(EPA)の認可
  - アメリカ農務省/食品安全試験 認可
  - 米国毒物質管理法(U.S.TSCA) 承認

## ■ 注意事項

作業に当たっては、必ず静電気防止対策を取る事。

※汚染土壤に浸み込んだ油が気化し、着用している衣類に引火する恐れがあります。

詳細については弊社までご連絡下さい。

製造／販売

**Mac** マックテクニカルシステムズ株式会社

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル6F

**03-3242-3367**

【ホームページ】 <http://www.macts.co.jp>

代理店

# マックの 微生物資材

処理手順説明書



環境省の油汚染対策ガイドラインに沿って  
鉱油類を含む土壤に起因する油・油膜・油臭などの  
問題を「微生物資材」で解決いたします。

環境省「油汚染対策ガイドライン」より

# 漏油による油汚染土壌・水面上の油の堆肥化処理手順

## 1. 油吸着分解処理材「TACO-Q」

- ① 製品中にセットしておりますマスクを着用し、散布・回収用スコップを用いて、土壤やコンクリート表面の油を吸着させて、飽和状態になるまで使用し、油吸着力（自重の約4倍の吸着量）が飽和状態になりましたら、一旦回収し保管して下さい。

### 2 油が浸み込んでしまった土壤に使用する場合

油汚染土壤を掘り起こして、「TACO-Q」を油汚染土壤と混合させて元の場所に埋め戻し、製品中の堆肥化促進用活性化剤「MTSマイクローブH」を用いて、水で500倍に希釈して散布して下さい。「TACO-Q」に含有しております油分解菌が活性化して、堆肥化が促進されます。

### 水面上の漏油処理の場合

「TACO-Q」を製品中にセットしております回収ネットに詰めて、回収ネットの穴ひもに綿ロープ（6m）に繋いで、河川・貯水池・水田・ピット・水路等の水面上に投げ込み、漏油を回収して下さい。薄い油膜も処理できます。「TACO-Q」は漏油を吸着するまで水面に浮上しております。回収後は土壤に散布して、製品中にセットしております「MTSマイクローブH」を用いて堆肥化処理して下さい。

- ③ 「TACO-Q」には10億cell/gの多種類の油分解バクテリア群を含有しておりますので、油脂は短期間で生分解処理いたします。

- ④ その時の環境状況等によって堆肥化する期間が違いますが、一般的には約1ヶ月間で堆肥化いたします。

- ⑤ 使用後、回収して保管しておりました「TACO-Q」の処分は、土壤と混合させて堆肥化処理して下さい。



## 2. 油分解処理バイオ生剤「MTSマイクローブEX」

- ① バケツ、ドラム缶等の容器に水またはぬるま湯（15°C以上）を注入しながら、油分解処理バイオ生剤「MTSマイクローブEX」1セットをそのまま投入し 10分間攪拌して微生物を活性化させてから、油汚染土壤表面全体がぬかるみ状態になるまで散布して下さい。



- ② バイオ生剤と活性化剤（1セット）で、5m<sup>3</sup>の油汚染土壤及び5m<sup>2</sup>の河川の流出油汚染処理ができます。活性化剤「MTSマイクローブH」を使用しますと油分解処理が促進いたします。

## 3. 活性化剤「MTSマイクローブH」

- ① 水または海水で500倍の希釈液にして使用して下さい。

- ② 原液を使用いたしますと、有効活性化微生物が死滅することもあります。

- ③ 油汚染土壤に使用する場合は、土壤表面が乾燥しないように、定期的に散布して下さい。



## TACO-Qによる堆肥化テスト

### ● TACO-Qによる廃油（エンジンオイル）の堆肥化



### ● 灯油を吸着させたTACO-Qの堆肥化



※基本的には堆肥化を促進するには土壤に埋め戻して下さい。